ノットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワーク



下都賀地区生涯学習研究会員の皆様におかれましては、日々 工夫を凝らしながら、ふれあい学習の推進にご尽力されている ことと思います。

さて、「ネットワーク67号」では、中田会長のご挨拶、壬生 町立安塚小学校の地域連携の取組の紹介、栃木市立皆川中学校 須釜先生へとつながった「となりの社教主事」、下都賀地区ふれ あい学習推進会議の様子、宇都宮大学にて社会教育主事講習を 修了した「ニューフェイス」の11名の皆さんを紹介します。

新たな仲間を迎え、さらに下都賀地区の生涯学習の振興、社 会教育の推進に努めていきます。これからも本会にお力添えを くださいますよう、お願いします。

1

17

7

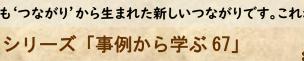
つながり

下都賀地区生涯学習研究会 会長 栃木市立皆川城東小学校 校長 中田 伸幸

このたび、令和6年度の会長を務めさせていただくことになりました中田です。 I年間どうぞよろしくお願いいたします。 機関紙「ネットワーク」には、創刊当時に 関わらせていただきました。まさかこのようなかたちで、あいさつを述べることにな るとは思いませんでした。

ふれあい学習は人と人とのつながりであると、しみじみと感じております。地域 の方々とのつながり、保護者の方々・児童生徒とのつながり、会員だけでなく職場 の方々とのつながり、仕事上知り合った方々とのつながり、プライベートでのつな がりが、私たちの心を豊かにしてくれます。この夏母校の応援のため、甲子園に行 ってきました。40年以上顔を合わせていなかった同級生との再会、偶然あの場で 再会した先輩方、そして、偶然知り合った方と芦屋で美味いものをいただきまし

た。これも'つながり'から生まれた新しいつながりです。これからも大切にしていきたいと思います。









1

ク

7

壬生町立安塚小学校 教諭 福田 崇

安塚小学校の学区は宇都宮市と下野市に隣接し、地域には史跡や歴史 ある社寺があります。本校では、以前から地域の方々から多くの学びの機 会をいただいています。

2年生の生活科では、給食に使う野菜にも関わる地域の農園の方を講 師に迎え、育てやすい野菜の種類や選び方を学びました。児童は真剣な表 情で聞きました。各家庭で相談し準備した苗を持ち寄って植える際にも、植 え方や肥料の与え方、害虫や病気についても教えていただき、その後の栽 培に役立てました。



ワ



給食の時間には、地域の読み聞かせグループの皆さんによる読み聞かせ が週に二回程度、放送で行われます。児童は給食を食べながら耳を傾けま す。昼休みに読み聞かせ会が行われるときには、多くの児童が集まります。

安塚小学校の児童は、地域の皆様のご協力を得て、様々な貴重な学びの 機会を得ています。今後も地域と連携しながら、教育活動をより充実させて いきたいです。

25年間の移り変わり

栃木市立皆川中学校 教頭 須釜 健作

私が社会教育主事の研修を受けたのは、平成11年のことで、25年も過ぎてしまったことに驚きを感じていま す。当時は、「学社連携」という言葉で「社会教育と学校教育をどのようにつないでいくことが子どもの『生きる カ』を育むのか」などを研修しました。

ゆとり教育の時代で、ジェンダーの問題など新たな課題も研修 しました。地域連携教員という分掌が生まれ、「地域と学校のコー ディネーターが連絡を取り合いながら、地域の力を学校教育に生 かす。地域行事に生徒が積極的に参加し、地域の方が直接生徒と 関わって教えてくれる。」こういう仕組みが生まれてきました。特に 栃木市では、アシストネットという仕組みによって、地域の教育力 が活性化されてきました。コロナ感染症の流行により活動が一部 縮小した時もありましたが、5類になって復活した地域の行事も多 いのではないでしょうか。今後も学校と地域の連携により子どもた ちが育まれていくことを期待しています。





下都賀地区ふれあい学習推進会議の取組について

下都賀地区ふれあい学習推進会議は、下都賀地区管内の各市町教育 委員会生涯学習主管課の担当者や、テーマに関わる行政関係者及び団体 関係者等がふれあい学習推進委員として参加し、下都賀地区の実態を踏 まえたふれあい学習の推進体制の在り方について協議を行う会議です。

本年度も、昨年度に引き続き「障害者の生涯学習」にスポットを当て、会議を進めています。ふれあい学習を 通じて、多様な個人それぞれがウェルビーイングの向上を図るため、今年度は、「障害のある人もない人も共に学 ぶ機会の実現」というテーマを設定しました。障害の有無にかかわらず、人々が共生社会の一員としていきいきと 生きることに向かう、開かれた学びの場をつくるため、今後の様々な活動につながるような汎用性のある連携の 在り方(=プラットフォーム)を提案できるよう、関係部課局団体の横断的な連携強化を目指しています。

第1回、第2回の会議では、推進委員全員の共通理解の下、プラットフォーム構築の足がかりとなる「障害のあ る人もない人も共に学ぶ体験交流会(ふれあい学習ネットワーク)」の進め方について協議しました。第3回会議 では、具体的な計画案の作成と、効果的な広報の仕方について協議する予定です。



◯▽ ご案内



生涯学習研究会第1回研修会

「下都賀地区ふれあい学習研修会」 「下都賀地区地域連携教員研修」

「社会教育主事・有資格者ステップアップ研修I」 「令和6年度社会教育主事講習事後研修」

슾 堤 下野市国分寺公民館

各小・中・義務教育学校、県立学校の地域連携教員 対 令和6(2024)年度社会教育主事講習修了者

> 各小・中・義務教育学校、県立・私立学校の社会教育主事有資格者・ 生涯学習相当者

各市町教委社会教育主事及び生涯学習担当職員、公民館職員等 所属長あての別送付開催案内により、お申し込みください。

問合せ

行 ❖ 事務局

下都賀地区生涯学習研究会

申込み

下都賀教育事務所ふれあい学習課内

TEL 0282-23-3422

shimotsuga-hureai @pref.tochigi.lg.jp



ネッコワークネットワ